

平成31年度 推薦に基づく選抜

面接 集団討論資料

注意事項

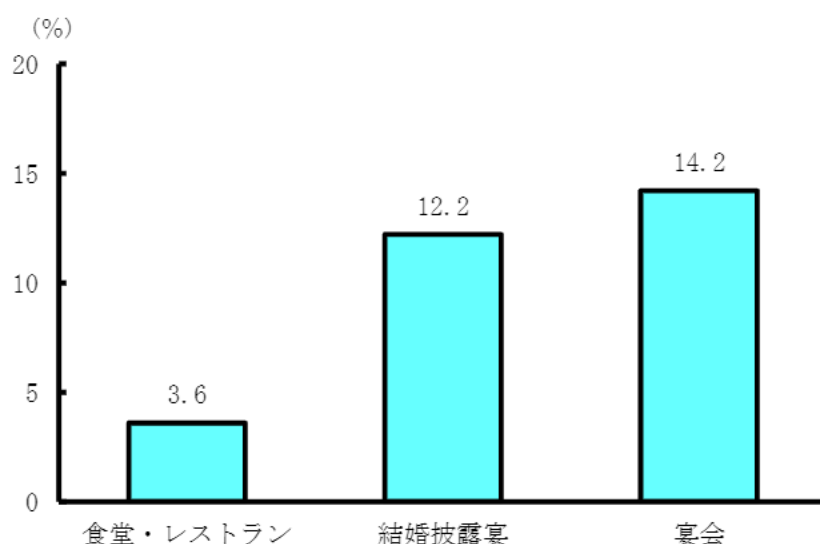
- ・開始の合図があるまで、この注意事項を読んでください。
- ・表紙の右上に受検番号欄があります。そこに受検番号を記入してください。
- ・1ページに問いと資料、2ページにメモ欄があります。
- ・討論に先立ち、資料を読み取り、意見をまとめる時間として5分間をとります。
- ・集団討論の時間は、6人グループは30分間、5人グループは25分間です。
- ・集団討論の進行役は特に決めませんので、皆さんで討論を進めてください。
- ・読み取りの時間や集団討論の際に、自分の考えをまとめたり、他の人の考えなどをメモしたりする場合には、2ページのメモ欄を使用してください。
- ・この「面接 集団討論資料」はすべて回収します。持ち帰ってはいけません。

集団討論資料

問い

次の図は、東京都および大阪府に所在する食堂・レストラン、結婚披露宴、宴会を営む事業所を調査対象範囲として、農林水産省が平成 27 年度に実施した食品ロス統計調査・外食調査の結果です。

以下に示した食べ残し量の割合の算出方法などをよく読み、この図からわかることや考えられることについて、自由に討論してください。



食べ残し量の割合（平成 27 年度）

$$\text{注：食べ残し量の割合（\%）} = \frac{\text{食べ残し量}}{\text{食品使用量（提供量）}} \times 100$$

- ① 「食品使用量」とは、客に提供された定食の料理又は一品料理を食品区分に基づいて分離した重量（魚の骨などの通常食さない（食べられない）部分を除いた重量。提供量においても同じ。）をいい、食品使用量に対する食べ残し量は食器上に食べ残された料理を食品区分に基づいて分離した重量をいう。
- ② 「提供量」とは、客に提供された定食の料理ごと又は一品料理ごとの重量をいい、提供量に対する食べ残し量は食器上に食べ残された料理の重量をいう。

集団討論メモ（受検生）